



国際ロータリー第2750地区
東京多摩グリーンロータリークラブ

2023-2024 年度

会報

会員増強、親睦



2023. 10. 18 第1475回 例会 No. 36-11 2022. 10. 25 発行

【司会】 SAA・親睦委員会 峯岸 忠

【委員会報告・その他】

◎開会点鐘 会長 福岡 均

◎委員会報告

◎ロータリーソング「それでこそロータリー」斉唱

★2022-23 年度留学生受入費用詳細説明

ソングリーダー 菊池 敏

前年度幹事 大槻 一夫

◎お客様紹介 会長 福岡 均

留学生の件につきまして、ご質問がございましたので、ご説明させていただきます。
多摩東グループと地区より、合計1,100,000円の補助金をいただいております。当クラブからは、一般会計より600,000円支出してございます。
毎月のホストファミリーへの生活費、シャーロットへのお小遣い、電話代、交通費などが主な支出でございまして、収入合計1,700,001円から支出合計1,404,033円を差し引きました295,968円を一般会計へお戻ししてございます。こちら決算書類にも記載してございますので、今一度ご確認よろしく願いいたします。

国際ロータリー第2750地区

米山記念奨学委員会・米山資金推進委員会

委員長 さとう たかし 佐藤 剛 様
(東京小金井さくらRC)

◎会務報告 会長 福岡 均

◎出席報告 出席奨励委員会 大槻 一夫

- ・来週の例会は立川けやき座への移動例会です。お間違えのないようよろしくお願いいたします。
- ・次年度ガバナー補佐を辞退いたしました。現時点ではスキップになり次回は9年後になる見込みです。変更などありましたら都度ご報告いたします。

◎幹事報告 幹事 三田 みよ子
(幹事欠席のため会長が代理で報告)

配布物 ・会報 第1474回

・ガバナーナイト in シンガポールのご案内

閲覧 なし



※他クラブ例会
変更は事務局ま
でお問い合わせ
ください



会員総数 21 名
出席義務免除者 5 名

出席者数
出席義務者 10 名
出席免除者 3 名
計 13 名

出席率 13/20
72.22%



例会場 チャイニーズレストラン桃里 例会日 水曜日 12:30~ 月最終例会 18:30~
事務局 〒206-0033
多摩市落合1-5-1 グリムコートビル606
TEL 042-372-6463 FAX 042-372-6491 Eメール tokyotamagrc@gmail.com

会長 福岡 均 幹事 三田 みよ子
会報・記録委員長 大槻 一夫 副委員長 村上 久
委員 菊池 敏 ・伊澤 ケイ子・足立 潤三郎・森本 由美
HP: <https://www.tama-green.jp/>

◎ニコニコBOX SAA・親睦委員会 入沢 修自

福岡 均 佐藤たかし委員長 卓話楽しみにしています

馬場賢太郎 お客様ようこそお越し下さいました

入沢 修自 佐藤様 本日はありがとうございます

杉山 真一 国際ロータリー佐藤委員長宜しくお願い致します

大槻 一夫 佐藤委員長 卓話宜しくお願いいたします

菊池 敏 佐藤委員長 卓話宜しくお願い致します

伊澤ケイ子 佐藤委員長 卓話ありがとうございます

足立潤三郎 お客様ようこそいらっしゃいました

峯岸 忠 佐藤委員長 卓話よろしくお願いします

森本 由美 佐藤委員長 お忙しい中卓話にお越し頂きありがとうございます

本日の合計 ￥18,000

(累計246,000円)

◎卓話者紹介 プログラム委員長 入沢 修自

◎卓話

国際ロータリー第2750地区

米山記念奨学委員会・米山資

金推進委員会

委員長 佐藤 剛 様

演題 「米山奨学生について」



※内容につきましては

先日お配りした「ロータリー米山記念奨学事業豆辞典」をご覧ください

	金額平均	2750地区	世界平均
個人平均寄付額	16,900円	13,000円	10,000円
普通寄付金	4,884円	8,200円	1,000円
特別寄付金	12,016円	13,000円	2,000円



◎お礼と閉会点鐘

会 長 福岡 均

世界の懸け橋になる人材を育成する目的で外国人留学生を育成している、実態としては中国人の留学生が多いようですが、昨今、東京都でも日本で商売を始める外国人向けに1,500万円の無担保融資制度を稼働し始めた、今後は特に隣接国である中国や韓国と友好関係を築き、日本との懸け橋となる若い人たちの育成のために米山奨学金が使われているので、ロータリアンとして、もっと米山奨学金に始まる寄付について学んでいきたいと思いました。本日はありがとうございました。



新入会員のために

ニコニコ箱(Smile Box)について

1905年シカゴRC第3回例会でポール・ハリスの提示した中から「ROTARY」という正式名称が決定したが、その際、例会欠席者が50セントを罰金箱「FINE BOX」に入れることにして、それを奉仕活動に使用したようです。時の会長ポール・ハリスは、罰金なる言葉に抵抗を感じて会費として、2週間ごとに50セントを徴収することに改めました。わが国でも暫くは「FINE BOX」と呼び善意の資金をプールしていましたが、1936年の地区協議会で、大阪RC藤原九十郎氏が、仏頂面ですすより笑顔で出そうと言うことで「ニコニコ箱」の創設を提案し、同RCが実行したのが元祖であります。次回また

参考資料 大阪平野RC 月信より

(今週の担当 足立 潤三郎)

